

英語採点基準

【注意】 この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号		正答 [例]	採点上の注意	配点		
1	問題A	No.1	ウ		各 2	
		No.2	イ			
		No.3	エ			
	問題B	What time should we meet? (5語)	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	3	13	
問題C	I recommend "ohayo." It means "good morning." You should learn it because you can use it to start talking with us at school in the morning.	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	4			
2	1	ウ		各 2	12	
	2	イ				
	3	ウ				
	4	ア				
	5	a	ア			各 1
		b	エ			
		c	オ			
		d	ウ			

問題番号		正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
3	1	(1) He stopped practicing in July.	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各 2	17
		(2) Yes, he did.			
	2	worried			
	3	イ	各 2		
	4	found things that I should			
	5	イ、エ	2つとも合っているものだけを正答とする。	2	
	6	(1)	finding different ways to improve my jump (7語)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	
(2)		to remember	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	2	
4		<p>I think we can make useful things from old clothes to reduce domestic waste. Old clothes usually have some parts that we can still use. We can reduce domestic waste if we use those parts and make something useful. For example, I have made a shopping bag from my old shirt. (51語)</p>	<p>問いを正しく捉え、次の①～③を満たしていれば、内容は異なっていてもよい。</p> <p>① 自分が考えたアイデアを1つと、それによってごみを減らすことができると考える理由を、自分の経験を含めて英文で書いている。</p> <p>② まとまりのある英文で書いている。</p> <p>③ 30語以上55語以内の英文で書いている。</p> <p>(注) ②「まとまりのある英文」は、文と文の順序や相互の関連に注意を払って書かれた、全体として一貫性のある英文のこととする。</p>	8	

英語 出題のねらい

英語で簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図るために必要な知識及び技能、思考力、判断力、表現力を総合的にみる。

各問題のねらい

- 1 英語による放送を聞き、その内容を理解する能力及び自分の考えを表現する能力をみる問題である。
- A 対話の概要や要点を理解し、質問に対する応答として最も適切な英文や図を選ぶことができる。
- B 対話の概要や要点を理解し、対話を続けるための質問を英文で書くことができる。
- C 英文の概要や要点を理解し、依頼に対して適切に応答するために自分の考えなどを整理し、読み手に正しく伝わるように英文を書くことができる。
- 2 会話文を読み、その内容について総合的に理解する能力をみる問題である。
- 1 会話文の流れに合った適切な表現を選ぶことができる。
 - 2 会話文の内容を的確に捉えることができる。
 - 3 会話文の展開を的確に捉え、英文の入るべき位置を選ぶことができる。
 - 4 会話文の流れに合った適切な表現を選ぶことができる。
 - 5 会話文の概要や要点を理解し、適切な表現を選ぶことができる。

- 3 長い文章を読み、その内容について総合的に理解し表現する能力をみる問題である。
- 1 文章の内容について、英語による質問に英語で適切に応答することができる。
 - 2 文章の流れに合った適切な語を考えて書くことができる。
 - 3 指示された内容に合った適切な英文を選ぶことができる。
 - 4 適切な英語の表現になるように、与えられた語を並べかえることができる。
 - 5 文章の内容に合った適切な英文を選ぶことができる。
 - 6 (1) 文章の概要や要点を理解し、対話の流れに合った適切な表現を考えて書くことができる。
(2) 英語の特徴やきまりを踏まえて、対話の流れに合った適切な表現を考えて書くことができる。
- 4 コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、表現内容を工夫してコミュニケーションを行う能力をみる問題である。
- 日常的な話題について、自分の考えを整理し、まとまりのある英文を書くことができる。